

図書館員のキャリア研究フォーラム
2015年度講演会

フェミニスト ライブラリと 女性アーカイブ

講師:ゲイル・チェスターさん

‘A CONVERSATION WITH GAIL CHESTER
FROM THE FEMINIST LIBRARY, LONDON.’

2015年11月7日(土) 15:00~17:00

ロンドンにある「フェミニストライブラリ」は、女性運動の資料の保存と参政権運動の歴史を記録するために1975年に女性グループによって設立されました。

今回来日される**Gail Chester**さんは、イギリスのフェミニストであり、ライブラリの代表者の一人。編集者として本の出版、また「Spare rib」の編集にもかかわってきました。

Gailさんには、ご自身のフェミニストとしての活動と、「フェミニストライブラリ」のコレクションと情報発信、また女性ライブラリと女性アーカイブのネットワーク「FLA: the Feminist and Women's Libraries and Archives Network」の活動について話していただき、参加者からの質問にも答えていただきます。

通訳：松本真紀子さん

会場：スペースウィラーン (港区芝公園2-6-8日本女子会館5階)

定員：30名 (先着順)

参加費：1,500円 (学生500円)

申込方法：氏名、所属、メールアドレスを明記し、フォーラム事務局までお送り下さい。

問合せ・申込み：フォーラム事務局 (日本女性学習財団内)

E-mail jawe@nifty.com

主催：図書館員のキャリア研究フォーラム

共催：公益財団法人日本女性学習財団

Gail Chesterさん プロフィール

1970年以來のイギリスのフェミニスト活動家。『Women's Report』コレクティブ(1973~1977)、「フェミニズムと非暴力の研究グループ」(1976~1990)など多くのグループに参加し、「第1回国際フェミニストブックフェア」の主催者の一人でもあった。1975年「フェミニスト・ライブラリ」の創設メンバーであり、2004年には閉鎖の危機を救うため再びこれに参加した。

1981年には共著 *Rolling Our Own: Women as Printers, Publishers and Distributors* を出版、学術論文には、'The anthology as a medium for feminist debate in the UK' (*Women's Studies International Forum* 25/2, 2002)などがある。最近、小論文集 *Riffs and Rants* が Free Radicals Press から出版された。

プログラム

- 14:30 受付開始
- 15:00-16:00 講演 (通訳あり)
- 16:00-17:00 質疑応答

図書館員のキャリア研究 フォーラムとは

図書館および情報事業に関わる女性のキャリアの現状と課題について、情報交換等を通じて問題意識を広く共有し、館種・職種の違いを超え、図書館をめぐる多様な職業のネットワーク構築をめざしています。

共同代表：青木玲子 (国立女性教育会館)、石川敬史 (十文字学園女子大学)、市村櫻子 (東京大学)、黒澤あずさ (日本女性学習財団)、櫻田今日子 (国立女性教育会館)

交通アクセス

- JR浜松町駅北口・徒歩8分
 - 都営浅草線・大江戸線大門A6出口・徒歩5分
 - 都営三田線芝公園A3出口・徒歩2分
- ※日本女子会館は、メルビルク東京正面です。

